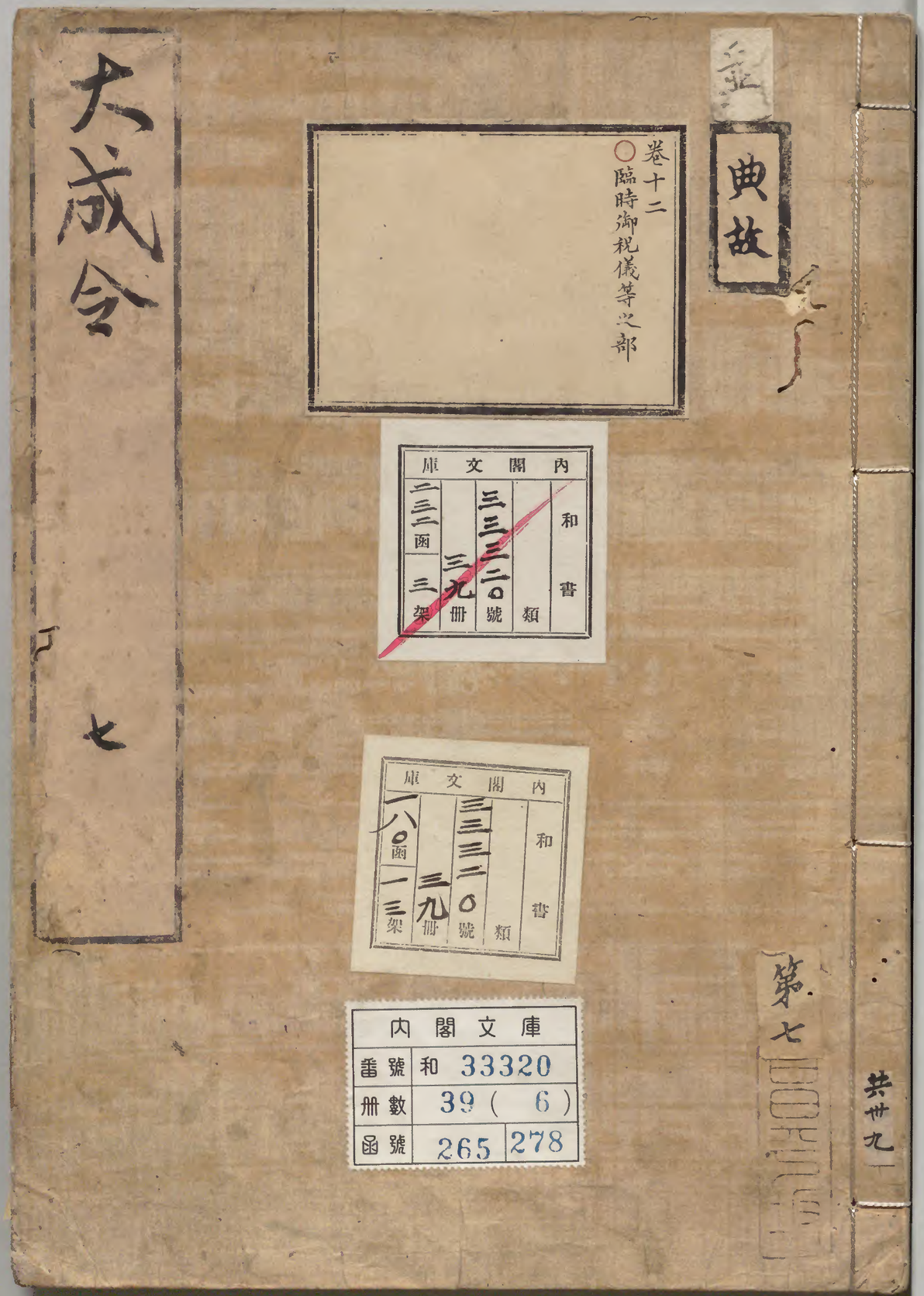

大成令

七

典故

巻十二
○臨時御祝儀等之部

内閣文庫
和書
類 三三三二〇
號
冊 三九
函 二三二
架 三

内閣文庫
和書
類 三三三二〇
號
冊 三九
函 一八〇
架 一三

内閣文庫
番號 和 33320
冊數 39 (6)
函號 265 278

第七

共世九

糊などで貼り付けられている部分がめくれない箇所あり

国立公文書館
National Archives of Japan

大成令巻第弐

陸時之部

正德元年己巳二月二日

市藤[illegible]

上

一稲弐万疋

二稲五万疋

一稲五万疋

一稲五百疋

二稲拾万石より

二稲九万石まで

一五万石より

九万九千石迄

一壱万石より

四万九千石まで

同所

天英院様へ

二種ヶ之内

一種ヶ之内

一種之内

一種三百疋

同所

月光院様へ

同所

一種百疋ヶ之内

同所

一種百疋ヶ之内

一種百疋ヶ之内

一種百疋ヶ之内

一種百疋ヶ之内

一種百疋ヶ之内

右之通来月二日ニ御礼之上様へ献上物之御方ヶ時ハ

上様へ献上物之御方ヶ時ハ

以使者御礼言上ニ

天英院様　月光院様へ献上物之御方ヶ

四月ハ十九日ニ御礼之上様へ献上物之御方ヶ

正月

尾張中納言殿

水戸中納言殿

紀伊中納言殿

上様ニ
三種三荷宛
天英院様
二種一荷宛
月光院様ニ
同断

松平加賀守
尾張殿
水戸殿
清篤中
清篤中

上様ニ
二種一荷宛
天英院様ニ
一種一荷宛
月光院様ニ
同断

松平若狭守

右之通明後日ニ可被仰達候

正徳元巳年二月

法元殿法橋成

上様江

二種弐文

弐種弐文

弐種弐文

弐種弐文

弐種弐文

天英院様江

二指方ニ付

指方ニ付

二指九方ニ付

九方九ツ宛

弐方九ツ宛

弐方九ツ宛

指方ニ付二嬬ツ

同須弗

二種弐文

一種弐文

一種弐文

一種弐文

一種弐文

月光院様江

右同断

右之通来ル廿七日ニ御発駕

上様江ハ弐人ニ付二人宛

二種弐文

一種弐文

一種弐文

一種弐文

一種弐文

月光院様江

右同断

右之通来ル廿七日ニ御発駕

上様江ハ弐人ニ付二人宛

[illegible]
天英院様　月光院様に対し指上申候　又七日
[illegible]時より九ツ時迄之内以後之二九之[illegible]
之月
[illegible]

尾張中納言殿
水戸中納言殿
紀伊中納言殿

[illegible]

上様に
之様之御宛
天英院様に
二様一御宛
月光院様に
同断

尾張殿
水戸殿
[illegible]
松平若狭守

上様に
二種或者
天英院様に
二種之者
月光院様に
同断

松平大隅守
松平安房守

上様に
二種者
天英院様に
一種之者
月光院様に
箱書一種

松平右近将監
松平日向守

上様に
二種之者

天英院様に
一種之言上
月光院様に
箱書一種
上様に
二種申上
天英院様に
一種申上
井伊掃部頭

月光院様に
同断
上様に
二種申上
天英院様に
一種申上
元中
同断
本多中務大輔

月光院様に
同断

上様に
二種更
天英院様に
一種宛更
月光院様に
同断

若年寄中

右之通三月廿七日ニ御出之旨申渡
西暦二千年二月
将軍　宮内御行幸
上様ニ出御被遊候ニ付馬代金弐拾両
天英院様に
白銀三枚宛
若年一種
白銀弐枚宛
若年一種

三枚百石以上
枚百石以上

白銀十枚　五百石分
茶壺一種　壱百石分
白銀六枚　指百石之縁子
茶壺一種　同　陽春
白銀十枚　二十百石分
茶壺一種　十百石分
月光院様へ
白銀弐拾枚
同　拾枚

同　六枚　六百石分
同　二枚　壱百石分
同　六枚　指百石之縁子
　　同　陽春
右之通二九之八筋者ニ
この者共
三月
勝為
合壱枚　二拾百石分
　　壱原

武〆四疋〆
常陸井　二室　三蔵
川淵　丹後　清乳人
金橋　出羽　かよ
〆四疋〆　出羽　二位
藤井　菊川　給仕
吉羽　三河
福井
武拾五疋

武拾疋
〆五疋宛　豊原
三方豊井　二室　三蔵
川淵　丹後　清乳人
金橋　出羽　かよ
〆百疋宛
藤井　出羽　二位
吉羽　菊川　給仕
福井　三河

[illegible]
[illegible]
[illegible]

月光院様ヘ
白銀二拾枚　一種一荷
竹姫君様ヘ
白銀二拾枚　箱肴一種
法心院殿ヘ
蓮浄院殿ヘ
右同断
天英院様ヘ　水戸中納言殿

白銀二十枚　二種壱荷
月光院様ヘ
白銀二十枚　一種壱荷
竹姫君様ヘ
白銀十枚　肴一種
法心院殿
蓮浄院殿ヘ
右同断

上様に
時服六
二種一荷
天英院様に
編編二十巻　二種壱荷
月光院様に
紙子拾巻　一種壱荷
竹姫君様に
紙子六巻　第書一種

法院殿に
遵厚院殿に
右同断

清厚中

上様に
時服六
二種一荷

尾張徳川

清厚中

上様に
時服六
二種一荷
天英院様に
編編二十巻　二種壱荷
月光院様に
紙子拾巻　一種壱荷
竹姫君様に
紙子六巻　第青一種

法院殿に
蓮華院殿に
右同断

上様に
時服六
二種一荷

水戸殿
清厳中

天英院御位牌
漆塗千巻　一種　三荷
月光院御位牌
漆塗六巻　若者一種
竹姫君御位牌
漆塗二巻　若者一種
法心院殿
蓮浄院殿
右同断

松平加賀守
井伊掃部頭

天英院御位牌
白浪二枚　若者一種
月光院御位牌
白浪弐枚　若者一種
竹姫君御位牌
白浪十枚　若者一種
法心院殿

芝浦院殿
右同断

松平若狭守
天文年中

天英院様
白浪指教
第壱一種

月光院様
白浪之教
第壱一種

竹橋家様

白浪之教
第壱一種

法心院殿
蓮浄院殿
右同断

松平大隅守
松平出羽守

天英院様
白浪之教
第壱一種

月光院様

白浪二枚　第壱一種　桜木右衛門尉

天英院様ヘ　白浪二枚　第壱一種　桜木内匠

月光院様ヘ　白浪弐枚　第壱一種　花中

天英院様ヘ　白浪弐十枚　第壱一種

月光院様ヘ　白浪拾枚　第壱一種

竹姫君様ヘ　白浪八枚　第壱一種

法心院殿　蓮浄院殿ヘ

右同断

松平薩摩守
書

松平陸奥守
書

松平右馬頭
書

松平安房守
書

上掛ル

黄令壽散
一種一荷

天英院掛ル
編細工
一種一荷

月光院掛ル
編細工
青一種

右之通之就ル御用
賜物

尾張中納言殿
水戸中納言殿
紀伊中納言殿より
松平加賀守
井伊掃部頭
豊原

高瀬
佐竹人

金吾殿
武子大夫
常陸井
川路

二宮
丹後

金沢
子大夫宛
毒井
常陸
福井

かよ
毒井
二位
鍋島

尾張殿
水戸殿
東条中分
豊原

白浪之枝
同武枝宛

常盤井　二宝　高瀬
川浪　丹後　乳人
金橋　黒くり　かよ
二百文　黒塀　二坂
黄井　菊川　絵路
青柳　高路
福井
武百文
松平美濃守
黒塀

千文宛
常盤井　二宝　高瀬
川浪　丹後　乳人
金橋　黒くり　かよ
六百文宛
黄井　黒塀　二坂
青柳　菊川　絵路
福井　高路

老中
同役就業
奥御番衆
桜井紀伊守
同役豊後
豊原
三浦
内藤人

金福　黒ゝ　かよ
二百文元
黒井　黒ゝ　二坂
青柳　菊川　緒方
福井　高橋
右通ゝ文政八酉年ゝ
二月
天保元年二月
一　豊後二日

[illegible]年成之為 遊山間町中[illegible]ハ不及申[illegible]方
[illegible]歳[illegible]藏屋敷[illegible]書[illegible]を出し用人
[illegible]成[illegible]沢[illegible]を以[illegible]の中[illegible]ハ[illegible]届[illegible]通[illegible]
間敷[illegible]遊[illegible]し[illegible]梅[illegible]を以出し[illegible]所中書[illegible]
[illegible]の中[illegible]勿論[illegible]嗜[illegible]ハ[illegible]事[illegible]操[illegible]
[illegible]候[illegible]仕[illegible]合[illegible]町中[illegible]届[illegible]
[illegible]明[illegible]変[illegible]

三月

正徳三巳年三月

天英院様 清涼院様 [illegible]

上様

天英院様ト

弐拾万石宛

一拾万石宛

一拾万石宛

一拾万石宛

一拾三万石宛

一拾万石宛

右之通[illegible]者[illegible]

三拾万石以上
拾万石より
拾九万石まで

[illegible]万石より
[illegible]万石迄
拾万石[illegible]
同[illegible]

天英院様ゟ之使者二九之ヲ
持ゟ日限後ゟ
遣ス二月之事

上様

天英院様ゟ

三桂三荷宛

尾張中納言殿
水戸中納言殿
紀伊中納言殿
松平加賀守
尾張殿御簾中
水戸殿御簾中

上様

天英院様ゟ

二桂二荷宛

松平若狭守
弟代姫君方

上様ゟ

一桂壱荷

天英院様ゟ

紀伊殿三桂壱

一桂壱荷

月光院様ゟ

若者一桂

松姫君様

竹姫君様ゟ　右同断

法心院殿

蓮浄院殿ゟ　右同断

上様

天英院様ゟ

松平大隅守

松平安房守

一粽三百丈宛

上様

天英院様ゟ

三百丈宛

上様ゟ

武姫様ゟ

松平右近将監

松平加賀守

丹後様ゟ

天英院様ゟ
縮緬帷子二十枚　一種千疋

上様ゟ
一種金子
天英院様ゟ
縮緬帷子拾枚　一種金子

右中
万部紙帳
右中務方へ

上様ゟ
一種音物
天英院様ゟ
縮緬帷子壱枚　一種音物

右之通ゟ被下置
宝徳三乙卯年三月十一日
光

若年寄

一来廿六日

一 上様御家来御家流之儀ハ
諸流ニ出来者者流儀之
如ク布衣以上ハ出役人ニ
但布衣以下役人ハ
ハ者用ニ成リ居ル者ハ
一 右之通ニ付事
一 御役以上ハ平日ハ諸役者
勤来ル者ハ長袴ニ
一 出入ハ袴ハ
一 上様 天英院様 月光院様御相番ニ
御出ハ袴ハ
一 右之通ニ付事 城中御番
若年寄ハ
御出ハ袴ハ
一 張番之者ハ
中城ハ
若年寄ハ
一 上様ハ
中務大輔
若年寄ハ

一 上國上洛ニ而ハ上ハ以後御度礼ニ紙子
一 法元服為御祝儀 松平賀雪初外様ニ百石上
下 法元服ニ出仕ニ而ニ会美醫師
ニて 法元服ニ醫師ニ而ニ出仕ニ賀年月出稽
ニ為御用ニ
但法元服ニ而ニ也 城ニ而ハ醫者出仕
不及ニ事
右ニ紙ニ之事和解以上
三月

正徳二巳年三月十六日

一 月 光
醫 宮下玄法ニ家服百石上ニ而ニ布衣
以上ニ御役人美布衣以上ニ書今昌又法中法服
ニ醫師ニ而ニ也 城ニ事
一 張文以上ニ帯布衣以上ニ八ニ帯来ニ用ル
一 日浪美釜 城ニ刺限ハ出ニ而ニ事
右ニ通ニ和解以上 右為御役儀ニ上ニ事

尚日を二つを延引いたす事

一 御軍 宣下おゝせ渡され候節馬代
諸礼ニ付ては去る十二月十八日
諸代官諸礼ニ通用ニ付八一日ニ登 城
うゝ諸礼は裃着用
要害 但諸方支ハ指図布令ニ付裃着用ニ付ハ
長袴又ハ素袍のうゝ着用は旧法ハ進ニ付和華ニ
一 諸代官諸礼ニ付ては諸方御ゝ面ゝ者は
作り方ニ付ては面ゝ者は此度ハ

一 万石以上御加増或ハ國替ニ付面ゝハ若代役
者諸礼ニ付少方ニ付御ゝ役者ハ無之ゝ
ゝ事

一 万石以上隠居ニ付ハ度諸礼は江戸ニ所ゝ
諸礼ニ付度ゝ少方御ゝ役ゝ事

一 万石以下隠居支ハ三ヶ石以上ニ付又ハ諸役所ニ
ゝ面ゝ者ハ隠居ゝ分度ゝ少方ゝ
日限を延ゝ日延ゝ支

一 諸礼ニ付尚日万石以上ニ付ハ音信御

[illegible]

但[illegible]

一 [illegible]又[illegible]

[illegible]

一 [illegible]

[illegible]

但[illegible]

[illegible]

[illegible]十人程[illegible]

右[illegible]

[illegible]三年三月[illegible]

一 [illegible]軍 宣下[illegible]

[illegible]月十一日

一 [illegible]軍 宣下[illegible]

[illegible]月十二日

一 [illegible]

来所又ハ御役所ニ而ハ
渡ス筈ニ付 国録中ヨリ口近ニ差上ル

同十二日

一 御軍 宣下ヲ蒙リ申ス

天英院様 月光院様ヘ御礼ヲ差上ル

朝方ヘ附ケ 只附ケ ニ而渡ス二九近ニ差上ル

次ニ軍ノ儀ニ付二九ヨリ紙ニ御礼ヲ宮様ヘ

差通ス ニ付 御礼

同十六日

一 天英院様御法事ニ付 御役所ヲ名

上様ヘ献上ス 朝方附ケ ヨリ 只附近ニ四供

ヲ以 御法会園近ヲ ニ付

天英院様ヘ ニ付 只附ケ 九附近ニ四供

ヲ以 二九近ニ ニ付 御法事 宮様ヘ差通

ニ付 御礼

右ハ 御ノ ヲ御願ヒ上

三月

正徳二巳年二月廿七日

一 将軍　宣下お請の為御祝儀百万石之
通り同日百万石宣下之事　拝領之事御書
中務大輔若年寄中より之お直の事

一 五箇之所通り高八万石宛之通
被仰付

但陽光院二而通り同断

一 陽光院病気加之通り高百万石宛之
被仰付事

右通り被仰付之お請の儀

二月廿七日

正徳三巳年閏二月二日

一 天英院御法事　一位様と称し奉る
お願い

正徳三巳年四月十日

将軍　宣下通り御礼お請の為御祝儀百万石之
四月十日巳刻　拝領之　若年寄中　御書　務大輔
若年寄中より　お直の儀　被

廻ハ不及ハ間ニ成ル事

同月十日

四德三年閏月廿八日

今度　殿軍　宣下張家市祝儀餐無

之事

一　前例勅中ニ餐無ハ有之ハ但ハ公家ハ前例

但於今度ハ屏風數帖ハ調理ニ及ル

餐無ハ成式ニ而ハ張事ニ緒播也

一　前例雖無ハ有之ハ雖無ハ

ハ前例有之ハ猶ハ有之成式事

一　老中ハ餐無ハ外一門他家ハ元中ニ招請

ハ無之雖然無ハ前例有之ハ家ハ於今度

勅中ニ餐無ハ而一門他家ハ元中ニ招請也

ハ元中ハ餐無ハ礼事ニ而ハ後ハ有之ハ

餐無ハ元中ハ一献ハ礼ニ設ケハ也

ハ他日ハ招請ハ有之事

右之通世の風俗無事　緒播ニ而記置ハ

賊用事ハ宗ハ留ハ変ハ規則ハ事ハ規

[illegible]費を減じ[illegible]検[illegible]堤[illegible]尚附の
[illegible]務[illegible]に[illegible]今度[illegible]を[illegible]
[illegible]
[illegible]

巳四月

西[illegible]三[illegible]年十二月十[illegible]

月光院様法[illegible]

[illegible]方様

月光院様

二種千丈宛
[illegible]種[illegible]丈宛
一種[illegible]宛
一種[illegible]宛
一種[illegible]宛

三種[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

右[illegible]通[illegible]百[illegible]者[illegible]附[illegible]
[illegible]

月光院様[illegible]
[illegible]附[illegible]
[illegible]

出羽庄内藩より米ハ当春ゟ当秋ゟ上

十一月

月光院様ゟ報恩寺様

芝方様

月光院様ゟ

三種二荷宛

芝方様

月光院様ゟ

二種十荷宛

水戸中納言殿

紀伊中納言殿

出羽殿

清水屋中

芝方様ゟ

一種一荷

一位様ゟ

一種

月光院様ゟ

二種十荷

右之通来十九日迄者ゟ御出御下ル

英代姫君方

正徳六申年二月廿七日

今度京都ゟ清涼殿作事被為

出方様ゟ

二種二ツ之丈

二種二ツ之丈

二種ツ之丈

二種五之丈

二種五之丈

二種ツ之丈

一位様ゟ

二種ツ之丈

一種五之丈

一種五之丈

一種ツ之丈

一種三之丈

一種五之丈

月光殿様ゟ

右同断

右之通

出方様ゟ八月廿日清涼殿ゟ

一位様　月光院様ハ寛者二九之ニ付上ル
日浪ハ返ニ付ニ
二月
公方様
三種二荷　水戸中納言殿
一位様　紀伊中納言殿
二種十荷　尾張中納言殿
月光院様
同断

公方様
二種二荷　水戸殿
一位様　清閑寺中
一種十荷
月光院様
同断
公方様
御者一種
一位様　瑞祥院殿

同所

月光院様へ

同所

芳様へ

二種音更

一位様へ

一種三夏

月光院様へ

同所

松平安房守

右之通被仰渡候段被仰渡之趣

慎喪　法皇　女院　八十宮様へ

芳様へ

三種三荷

一位様へ

二種十三荷

月光院様へ

同所

松平加賀守

芝方様ト

二種二荷

一位様ト

一種十荷

月光院様ト

同断

右之通勅使之方ヘハ同浪を以可申渡

京都ヘハ芝之物を以可申渡

二月

松平美濃守

四徳六申年閏二月十九日

芝

一今度京都ヘ山科淡路守清浚出来ニ付而ハ四位淡路

出来ニ付而ハ冠厩斗目ハ若年寄ハ用者ニ仕ル事

一右高河原淡路守在之ハ八月三日ニ申渡ス事

若年寄中ヘハ此節申ス事

一隠居又ハ病ニ而ハ初ハ高河原淡路老中

申渡ス中務大輔若年寄中ヘ使者ハ

申渡ス事

一 五國五郡ニ而くハ[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]使札可[illegible]
[illegible]ニ[illegible]事

一 百石[illegible]の[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]通
[illegible]方様ニハ[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]

一 位様 月光院様ニ[illegible]因日[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]
[illegible]事

右之通ニ[illegible]ハ[illegible]

閏二月十九日

享徳六申年閏二月

今度京都ニ[illegible]ハ[illegible]
[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]
[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]
[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]
[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]
[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]

右之[illegible]ハ[illegible]

閏二月

享徳六申年六月廿日

松平肥後守　松平薩摩守　松平陸奥守
松平越後守　松平伊豫守　井伊掃部頭

松平信濃守　宗對馬守
松平甲斐守　松平丹後守
上杉民部少輔
松平安房守　蜂屋和泉守
松平民部少輔　松平左近将監
有馬玄蕃頭　細川越中守
松平肥前守　松平出羽守
松平大炊頭
伊達左京亮
右之面々
御代替御礼之儀有之候間秋上洛被仕候
松平加賀守

御代替御礼之儀有之候間来年六月九日
西丸御中年六月九日
御移徙御祝儀
三種二荷　松平若狭守
二種二荷　三種二荷
二種二荷　（内訳：九万石以上、九万石以上、九万石以上）
二種二荷　（内訳：九万石以上、四万九千石以上）
二種二荷　（内訳：四万石以上、四万石以上）
同断　（内訳：四万石以上、四万石以上）

右之通来廿二日相古書附ヶ以使者差上
ゟ之御上ヶ書面ヶ之通ハ心当地者差上
ゟ之後使孔出院の御中ヶ之上

六月

御移徙之儀

三献三荷

水戸中納言殿
尾張中納言殿
徳川左京亮殿
水戸殿

二献二荷

一献一荷

右之通来廿二日御上ヶ之御

御簾中
昭徳院殿

水戸中納言殿
徳川右衛門殿
尾張中納言殿
徳川左京亮殿

御代始御礼御帝ヶ真御方ヶ御献上之

清穆清之清穆

三姓三荷　　松平加賀守

三姓二荷　　松平若狭守

右之通寄せ二百駄之内ハ浪加賀守ハ

手隙候ハ、此之分

六月

西暦六年六月廿五日

清代者清礼之儀

六月

一　廿六日　　西月　穀日出仕之分

廿七日　　同　二日出仕之分

廿八日　　同　三日出仕之分

右之通之儀ハ清之刀鳥代ハ之内ハ

但真清方勘之儀先達ハ無之候

一　三日たゝ　万時　揚ハ

一　初日二日清礼之面物　大紋布衣之者ハ

ハ之分用ハ

一　三日間之清礼之長袴者用ハ之ハ

一 寺領寺社領等ハ慶長年中ニ寄附ス
初日二百貫文ハ元和二年始テ通ス
ノ方ニ初度寺領ノ
但寺領ハ方慶長年中ニ
初日二百貫文ハ寺領代ニ
一 百石ハ源右衛門寺領又ハ寺領ノ
慶長年中ニ八百貫文ハ寺領代ニ
一 百石以下諸寺領三百石以上寺領又ハ役所

寺領ハ慶長年中ニ八百貫文ハ寺領代ニ
一 諸役免除ハ寺領ノ
一 清水寺ハ寺領ハ慶長年中ニ
一 清水寺ハ寺領ハ慶長年中ニ
右ノ通ニ御願
六月廿一日
寛保元申年八月七日
光

一 九十三日
将軍　宣下ニ付而ハ京門方始ニ方石以ニ
而ハ布衣以上ニ出役人并布衣以上ニ無之
但又法中法服ニ警師也　城ニ事
一 法度以上ハ本帯布衣ニ而ハ布衣ニ用事
一 府勝ニ事
布ニ通ニ之儀ハ得ル
一 将軍　宣下ニ為御祝儀千百万石
以上ニ而ハ日十九日百万石以上ニ事有之
年寄中ニ之儀ハ御目ニ事
一 在国ニ而ハ而ハ八ニ城ニ御祝儀ニ使者ニ
城ニ事
但隠居ニ而ハ而ハ同断
一 ニ府ニ隠居并病ニ勿ニ而ハ右ニ日ニ
使者ニ之儀ニ事
一 将軍　宣下ニ為御祝儀ニ馬代
ニ法礼ニ儀ニ先ニ
御代ニ出礼ニ通　四月朔日出仕ニ一日二日ニ

一 九十三日
将軍　宣下ニ付而ハ諸門方始ニ方石以ニ
而ハ布衣以上ニ人并布衣以上ニ無之
但又法中法服ニ警師也　城ニ事
一 法度以上ハ本帯布衣ニ而ハ布衣用事
一 府勝ニ事
布ニ通ニ付而ハ得ル
一 将軍　宣下ニ付而ハ為御祝儀千百万石
以上ニ而ハ日十九日百万石以上ニ事勿中若
年寄中ニ付而ハ御目ニ事
一 在国ニ而ハ而ハ而ハ城ニ事
一 但源居ニ而ハ而ハ同
一 ニ府ニ源居并居事勿中ニ而ハ右ニ日ニ
使ニ付ニ城ニ事
一 将軍　宣下ニ付而ハ為御祝儀ニ馬代
ニ付礼ニ付ニ先ニ
御代替出礼ニ通　四月朔日出仕ニ一日二百歩

今一日三日出仕ニ分一日ニ可荒い仕業為可
為之通い日限ニ遣ニ可申
一 先日之清貫力独上ニ而ニ歳ニ成ハ作り太刀
ニ成ル上事
一 百石以上清酒ニ而ニ具又五斗ニ歳ニ酒事
分ハ之ニ向ニ清礼ニ日 使者出ス力ニ成上い
如使者出ス他ニ成事
一 初ニ而ニ三日ニ使者出ス力独上ニ成上い
如使者出ス他ニ成上

一 百石以下清右之通ニ三石以上五斗又ハ清酒和
五斗ニ而ニ五斗ニ酒ニ分ハ三日ニ使者出ス力
ニ成上事
一 百石以上限ニ荒ニ成ル事 嫁い五斗五国五斗
ニ三日ニ使者出ス力ニ成上い 嫁五斗石
以上使者ハ長持ニ成ル事ハ出持ニ成ル事
一 礼ニ成上い分中若年ニ成ル事
及出事
右之通ニ成ル御願い以上

八月七日

一 来十三日

将軍 宣下 [illegible] 使者 [illegible]

一 将軍 宣下 [illegible]

[illegible] 使者 [illegible] 三日 使者 [illegible]

[illegible]

右[illegible]通[illegible]

八月七日

京都元中年九月十九日

将軍 宣下 [illegible]

八月

廿六日 初日

廿七日 二日目

廿八日 三日目

右[illegible]

[illegible]

一 [illegible]

八月十九日

享保元申年十月十八日
東五日市領中百姓共
[illegible]
[illegible]
十月十八日
享保二酉年有殺
今度
津和流棒市中百姓共
[illegible]
[illegible]
[illegible]

若君様ニ而孫三郎様ニ而ハ 仕出シ申渡候間中
若ク者一宅ト何度ニ而ハ
但万石以上ニ病氣御勿ニ而ハ八月前ニ申上
使者ニ而ハ無之

一 五箇条ニ而ハ 右申渡候者ニ而ハ無之
右ニ通ニ而ハ相違ハ

十月十九日

享保九辰年十月十九日

光

一 寄九月一日

若君様清孔様 清間万石以上ニ而父兄
之官ニ而ハ年始出 御三方并三万石以上ニ而
服部孫三郎 服部孫三郎ニ而ハ以外年始ハ勤出孔
出ル分ニ而ハ勿論 勿論年月少袖長袴ニ而ハ着用
一 張番ハ不残出孔ニ而ハ
一 若君様ニ被仕候方 御勿論ニ而ハ無之
一 勿論又ニ病氣且隠居ニ而ハ後ニ
出方様 若君様ニ出方 三万石以上ニ

一廿一日登城高く出仕之事若年寄宅出仕
の事ひ方右之上席之事勿論高く八月番之事
使者ニ高野ひ又左國左色高く八月番之事
高野ひ対馬守方ハ以指状ニ高野
但市蔵方ハ高く宅ニ高野
一左國左色高く八遠く
出方様　若年寄ニ　尖刀目録使者ニ指上
若年寄ニ被ひ出方目録ニ御中九ニ高野
一表向家附扶

以上

享保九辰年十月廿日
昨一日出孔之事御城御中若年寄中宅ニ
家老ひ義廿日廿二日廿三日廿四日廿五日迄ニ
出仕ニ高野ひ
十月廿日
享保九辰年十二月
今度
若年寄御沙弘方ニ出仕敬ひ間ニ

[illegible]人別帳書[illegible]
月日等書[illegible]

享保十七年[illegible]月[illegible]日

一 [illegible]九百

若若御[illegible]藩[illegible]百石[illegible]
[illegible]藩[illegible]人[illegible]法[illegible]服[illegible]
[illegible]藩[illegible]藩[illegible]藩[illegible]
[illegible]大紋布衣[illegible]
[illegible]

一 [illegible]向[illegible]

右[illegible]

一 [illegible]藩[illegible]
[illegible]藩[illegible]八[illegible]

月[illegible]日

[illegible]十二日紀[illegible]山　御宮[illegible]

[illegible]方様　若若様[illegible]藩代元

[illegible]元[illegible]例[illegible]

一 [illegible]代元八[illegible]

若若様[illegible]藩元八

[illegible]方様[illegible]列人数大概

[illegible]方孫[illegible]列[illegible]方[illegible]二方[illegible]一種
若若孫[illegible]列[illegible]方[illegible]二方[illegible]二種[illegible]
一　[illegible]方孫[illegible]列[illegible]大坂
一　若若孫[illegible]列[illegible]常州
一　[illegible]備代[illegible]流[illegible]の[illegible]
[illegible]

[illegible]

[illegible]月[illegible]日

[illegible]十[illegible]年[illegible]月

一　[illegible]九日

若若孫[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]月

[illegible]十[illegible]年[illegible]月[illegible]日

若若孫[illegible]

大納言様ゟ之書状右之通申上ゟ之事

正月九日

元

大納言様御元服遊ばされ候ニ付十八日御礼
之儀 諸侯百万石以上面々父子共ニ官ニ成年
始之 御礼今年二十石以下面々
名方様 大納言様ニ遊ばされ候ニ付礼ニ出
以外年始八数品礼ニ出ぶ之ニ付初度年賀給
長熨斗ニ付名用ル

一 大納言様ニ歌上ゟ遊ばされ候ニ付御礼ニ
一 初ゟ又ゟ高家且諸侯居ゟ面々ハ役方
名方様 大納言様ニ遊ばされ候ニ付礼
一 十八日 御ゟ面々ゟ礼ニ出中老ゟ中宅ニ
為御祝儀ニ出ル百万石以上高家初ゟ面々ゟ
月番ゟ初中ゟ度ゟ名刺ニ而ゟ面ゟ
表礼ニ出ル名刺ニ而対馬守方ニハ諸侯ゟ
但諸侯方ハ一組ゟ一度ゟ名刺
但諸侯方ハ一組ゟ一度ゟ名刺

一 玉國玉色ゝ面ゝハ近ゝ
米方稼　大酒之稼ニ清米方員縁度之可ル
拾ル　大酒之稼ニ被上ゝ米方員縁二九ル
二ノ米酒ル

一 春向米附拾
右ゝ通二ツ米解ル
月九日

一 享保十巳年六月十二日
大酒之稼今度西九ニ移渡米共一日

玉方石ノ上ゝ面ゝ並方石下ゝ為渡
御中九ニ出　横丈ニ西九ニ二ツ米渡ル
但病米勿ゝ面ゝハ月番ゝ御中對馬
方ニ使ニ出ル米ル　豊玉國玉色ゝ面ゝ九
二ノ米ル

右ゝ通二ツ米解ル
享保十巳年六月
大酒之稼今度西九ニ移渡米四稼
二種二荷
三拾方石ノ上

二種一荷
一種一荷
第者一種
同断
右米五百石府内ニ付近ク向後ニ而九ヶ
所ニ而ハ
当方様ニ而ハ被仰付
但ニ国ニ而ハ八ヶ所ニ後使者ニ而ハ
ヶ所ニ

（拾万石ニ付　二千九百石宛）
（五万石ニ付　九百九十石宛）
（三万石ニ付　四百九十石宛）
（拾万石以上端ハ　同断）

享保十年年六月十二日
向後十ヶ日
大網ニ而様方御船ニ付用次出法ニ而ハ
五ヶ所ニ而ハ
為御船ニ付
右之通ニ而ハ
六月十二日
向後十ヶ日
大網ニ而様方御船ニ付当国ニ而ハ

後藤中將對馬守に以長孔出羽守殿
但左近衛上ゟ長崎奉行ゟ之書付ゟ高麗ゟ
對馬守宛に後藤出羽守殿下知
六月十二日
享保十二申年九月日
内宿 日光御門跡出光 城内大廣間出羽屋
御能有之候者尚安藤書之申渡之通勝
裕麻上下若ゟ之付帯出光 城内御能之者共
藤事出羽守殿有之通ゟ之通

九月日

大成令卷才拾二 終

国立公文書館
National Archives of Japan

国立公文書館
National Archives of Japan